

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0110501 - 07010

京都府南丹市
作成日: 平成21年05月12日

事業名	人権教育事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名	人権教育事業	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				教育委員会 社会教育課 担当: 長野久好
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 411 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)		<input type="checkbox"/> その他 ()				
		関連法令・条例等	人権教育・啓発推進法、京都府及び南丹市人権教育・啓発推進計画				

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
 ▼人権についての啓発・教育を行い、誰もが住みよい町を構築していく事業
 ▼各集落において人権啓発の先頭に立ってもらおう委員に対して、研修を深める事業
 ▼各集落等の研修を支援していくための視聴覚教材の購入事業
- ②事業を実施する必要性
 ▼あらゆる人権問題を解決していくために、過去を勉強し、現状を認識していくことで、一人ひとりの人権意識を高めていく事業であり、本年度は①今尚残る同和問題に対する研修、②近年増加しつつある近親者からの暴力(DV)に関する研修、③性同一性障害に関する研修を行った。
 ▼各集落において委嘱している委員の研修を行い、その研修により得たものを各集落に持ち帰って啓発していくことにより、身近なところから人権保護の意識を啓発していくための研修を行った。
 ▼自主研修を行う際の視聴覚教材を購入し、誰もが簡単に研修を実施できる手助けを行う。
- ③未実施事項
 人権は、今回実施したテーマ以外にも多くの事柄があり、これから色々な学習機会を提供していく必要がある。

【事業費の推移】

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額		千円	1,327	1,919	1,187	1,363	1,447
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
一般財源		千円	1,327	1,919	1,187	1,363	1,447
職員等従事人員		人/年	—	—	0.75		
人件費		千円	—	—	5,182		
事業費総額		千円	—	—	6,369		

【主な支出の内訳】

人権教育講座講師報酬	240千円
各集落推進委員講師報酬	320千円
人権啓発ビデオ購入	482千円

【近隣市町村の取り組み状況】

人権問題は手法は違えどもすべての市町村で取り組まれている

【前年度の評価を受けて改善した点等】

- 南丹市人権教育・啓発推進協議会への参加団体については、市内企業等に参加呼びかけを行い、主旨に賛同された団体の新規加入があった。
- 講演会の参加者数については昨年度実績より大きな変動はなかったが、市内で開催された自主研修の件数は増加傾向にあることから、講座等を通じた啓発の効果が見えてくるようになった。

【所属長総括評価】

- ①講座・研修会等を多くの方々に参加していただけるように、内容・人選・開催場所などについて議論した。
- ②人権に関する啓発を行うことにより、一人ひとりの人権意識が尊重され、より住みよいまちへなることが出来る。
- ③各集落における自主研修実施に対するさらなる啓発と、研修会・講座等への参加者確保に向けて、より身近なテーマなどを選んでいく必要がある。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	411	事業名	人権教育事業		
事業CD	110501-07010	細事業名	人権教育事業		
所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当	長野久好

110501-07010

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
啓 発 事 業	○人権啓発ビデオの購入 人権啓発用ビデオを11本購入した	通年	ビデオ11本購入 (社会教育課で8本、市民課で3本)
	○人権教育講座 第1講 場所:南丹市園部公民館 演題:これからの部落解放運動を考える 講師:大賀正行氏(部落解放・人権研究所名誉理事)	7月4日(金)	参加者:84名
	○人権教育講座 第2講 場所:南丹市園部公民館 演題:傷つけあう家族 ～ドメスティックバイオレンスを乗り越えて～ 講師:藤木美奈子氏(作家)	8月8日(金)	参加者:128名
	○人権教育講座 第3講 場所:日吉町生涯学習センター 演題:「ありのままの私」を生きるために 講師:土肥いつき氏 (セクシュアル・マイノリティ教職員ネットワーク)	9月12日(金)	参加者:84名
	○人権教育講座 第4講 場所:日吉町生涯学習センター 演題:人権・部落問題意識調査からわかること 講師:内田龍史氏(部落解放・人権研究所職員)	10月10日(金)	参加者:66名
研 修 事 業	○南丹市人権教育・啓発推進協議会 主任人権啓発推進委員・人権啓発推進委員研修会 (第1回 園部・八木・日吉・美山会場) 場所:南丹市役所301会議室 :八木文化ホール :日吉町生涯学習センター会議室 :美山文化ホール会議室 ・委員委嘱状交付、人権啓発組織活動について説明 ・人権啓発ビデオによる研修	5月26日(月・美山) 5月28日(水・日吉) 6月3日(火・園部) 6月6日(金・八木)	参加者:28名(美山) 31名(日吉) 76名(園部) 41名(八木)
	○南丹市人権教育・啓発推進協議会 主任人権啓発推進委員・人権啓発推進委員研修会 (第2回 園部・八木・日吉・美山会場) 場所:南丹市役所301会議室 :八木文化ホール :日吉町生涯学習センター会議室 :美山文化ホール会議室 ・講師による講演 演題:人権啓発(研修)に求められるもの 講師:浮穴正博氏(元富田林中央公民館長)	9月4日(木・八木) 9月11日(木・日吉) 9月18日(木・美山) 9月25日(木・園部)	参加者:30名(八木) 18名(日吉) 23名(美山) 46名(園部)

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
	○南丹市人権教育・啓発推進協議会 主任人権啓発推進委員・人権啓発推進委員研修会 (第2回 園部・八木・日吉・美山会場) 場所:南丹市役所301会議室 :八木文化ホール :日吉町生涯学習センター会議室 :美山文化ホール会議室 ・講師による講演 演題:個人情報保護と人権(園部・日吉・美山) :気づきから行動へ 同調と傍観(八木) 講師:加藤敏明氏(人権学習ファシリテーター)	10月2日(木・八木) 10月16日(木・日吉) 10月23日(木・美山) 10月30日(木・園部)	参加者:30名(八木) 17名(日吉) 22名(美山) 48名(園部)